

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 柴崎地区産業用地整備事業

基本施策名： 4-1 企業立地の推進

担当部課名： 環境経済部企業立地推進課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	21	0	0	0	0	21
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

大日本土木・マーケットトラスト共同企業体と連携し、令和7年度中の造成工事完了を目指し事業を推進します。

令和4年度は、同企業体が、12月までに用地買収等を終わらせるとともに産業用地に立地する企業やレイアウト等について記載した土地利用計画(案)を作成します。

令和5年1月以降は、土地利用計画(案)をもとに、道路管理者など各関係機関との事前協議を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

7月8日に、柴崎地区の産業用地整備事業者である大日本土木・マーケットトラスト共同企業体と協定を締結しました。

現在、事業者が国土交通省と協議を行っており、市として事業が円滑に進められるよう支援しています。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： オフィス開設等促進補助事業基本施策名： 4-1 企業立地の推進担当部課名： 環境経済部企業立地推進課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	3,000	0	0	0	0	3,000
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市内へのオフィスの立地を推進するとともに雇用の拡大を図るため、市内に新たにオフィスを開設する事業者や市内の支社等に本社機能を移転する事業者に対し、オフィス開設等に要する費用の一部を補助します。制度について、宅地建物取引業協会東葛支部とも連携し、周知を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

8月に1事業者から、オフィス開設等計画認定申請書が提出され、認定を行いました。今後は、認定に基づき、オフィス開設に係る支援を行っていきます。

また、昨年度、市内にオフィスを開設した1事業者に対しても、既存従業員の移住や市内居住者の新規雇用があった場合は、雇用拡大に係る支援を行っていきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 公園坂通り活性化に向けた起業等支援事業基本施策名： 4-3 商工業の振興担当部課名： 環境経済部企業立地推進課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	12,460	0	0	0	0	12,460
補正後予算額	52,460	0	0	0	0	52,460
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

公園坂通りのにぎわいの創出と地域経済の活性化を図るため、公園坂通りに位置するコンビニエンスストア跡地において11月オープンを目指して新たに事業を実施する事業者に対し、支援していきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

4月20日から6月9日にかけて実施した第1回募集において、応募が無かったことから、7月11日から9月22日にかけて再募集を実施しました。

再募集の結果、4事業者から応募があり、令和4年9月議会において開業に係る市の支援金として、上限40,000千円の拠出について承認をいただきました。

今後は、10月18日に開催する公園坂通り施設活用事業者選考委員会において、当選者及び次点者を選定し、開業後に市の支援金を負担するとともに、早期にぎわい創出に向け事業を進めていきます。

【9月補正予算】 40,000千円

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 手賀沼・手賀川の活用

基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名： 企画総務部企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉県東葛飾地域振興事務所・印旛地域振興事務所・柏土木事務所・印旛土木事務所、柏市・印西市・我孫子市(事務局)・国土交通省利根川下流河川事務所(オブザーバー)で構成する「手賀沼・手賀川活用推進協議会」において、手賀沼・手賀川やその周辺の豊かな水と緑などの資源を活用した施策の検討及び実現に向けた取組みを推進します。平成29年度に策定したアクションプランに基づき、構成団体間で手賀沼・手賀川に関する情報共有や広域連携事業の調整、関係団体との意見交換、事業調整を行います。

6月に幹事会、7月に総会を開催、その他随時関係課会議等を開催します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

8月2日に幹事会を我孫子市にて開催しました。幹事会では協議会(総会)に付す議案について協議し、千葉県からは今年度から創設された地域の課題解決やブランディングに係る分野を支援対象とした地域づくり推進事業について報告いただきました。

協議会(総会)については10月4日に我孫子市にて開催を予定しており、前年度決算報告、今年度予算報告、役員の選任について審議を行った後、意見交換として構成3市から手賀沼・手賀川地域における取組の近況報告を行い、千葉県から地域づくり推進事業について改めて報告をいただき当該事業活用のための情報共有を図っていきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 農産物直売所アンテナショップ跡地活用基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大担当部課名： 環境経済部商業観光課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	317	0	0	0	317	0
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

農産物直売所アンテナショップ跡地の活用を図るため、令和4年度中に、公募により選考された事業者との事業用定期借地権契約を締結します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

選定された事業者と定期的に話し合いの場を設けて、進捗状況を確認しています。
今般の物価高騰や厨房機器の品薄の状況などにより、難航していますが、必要に応じて支援しながら、今年度中の事業用定期借地権契約の締結を目指します。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 小さな旅パンフレット作成

基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名： 環境経済部商業観光課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	8,705	8,705	0	0	0	0
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

観光パンフレットとして、JR東日本と協力し、秋ごろを目途に我孫子市内のおすすめスポットやイベントなどを掲載した小冊子「小さな旅」を4万部作成し、首都圏主要駅に配架します。また、表紙のみを変更した小冊子を2万部作成し、市内公共施設やイベントなどで配布します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

パンフレット作成事業者をプロポーザル方式にて選定するため、9月27日から募集を開始しました。

11月中に委託契約の締結を行い、令和5年2月末までに「小さな旅」を作成し、首都圏主要駅に配架します。また、同時に、表紙を変更した我孫子市の観光パンフレットを作成し、市内公共施設や来年度以降のイベントにて配布していきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名 : 手賀沼遊歩道の樹木管理、舗装等修繕事業

基本施策名 : 4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名 : 都市部公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	7,029	0	0	0	6,900	129
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

手賀沼遊歩道は、今後も永く市民に親しまれるとともに、交流人口の拡大や市の魅力発信に寄与していくことを目的として、維持管理計画に基づき適正な維持管理を行っていきます。

沿道に植えられたツツジは、病害や篠竹などの影響で樹勢が衰えていることから、若松から五本松下までの間で樹種に応じて花の落花後に剪定を1回実施するとともに、刈取り等の物理的手法で篠竹を概ね3年かけ駆除していきます。ツツジの褐斑病対策は、滝下広場から親水広場手前までの区間で夏季と冬季の2回木酢液、竹酢液により除去していきます。

根上りによる舗装等の修繕は、経過観察を行い秋季から冬季にかけて親水広場から滝下広場までの区間で適宜実施します。護岸修繕は、手賀沼の水位が低下する渇水期に実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日 : 令和4年10月1日

手賀沼遊歩道は、令和4年3月末に策定した「我孫子市手賀沼遊歩道維持管理計画」に基づいて、4月から草刈を開始し、6月にツツジ等低木剪定を行い、8月には褐斑病対策として木酢液散布を実施し経過観察をしています。また、遊歩道内の橋の段差修繕工事を8月に実施しました。

今後、樹木の根による舗装の隆起や劣化に伴う舗装の修繕と浸食の著しい護岸の修繕工事に向けて、関係機関と協議を進めていきます。